

宮城県蔵王自然の家防災体験プログラム

TEL 0224-34-2101 / FAX 0224-34-2102 / E-mail zao-ukeire@pref.miyagi.lg.jp

宮城県蔵王自然の家では、防災体験プログラムを提供しています。自然の家での宿泊体験学習、学校での防災教育、PTA行事、子ども会行事等で実施可能ですので、ご相談ください。

1 食事編

(1) 牛乳パッククッキング

牛乳パックを使用してホットサンドを作ります。牛乳パックは内側に銀紙がついているものは使えません。調理法は、アルミホイルで包んだ食材を牛乳パックの中に入れ、パックに火をつけます。火が消えたらできあがりです。野外でのキャンプの際にも役立ちます。



食パンに具材を乗せ、アルミホイルで包む



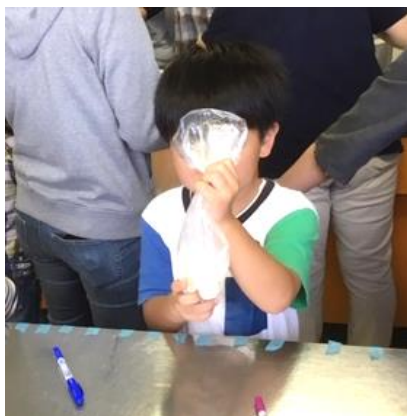
牛乳パックに火をつける

(2) ポリ袋クッキング

耐熱性がある高密度ポリエチレン製ポリ袋を使用し、親子丼やスパゲティなどを作ります。

材料を味付けし、袋に入れ、袋の口をねじり上げて、なるべく袋の口に近い部分で結びます。沸騰した鍋のお湯の中に、結んだ袋を浮かべます。圧力鍋と同じように真空調理法で調理します。

災害時に、汚れた水でも使用できることが利点です。



袋に入れた具材を混ぜ合わせる



お湯の中に浮かべる

2 グッズ編

(1) 新聞紙グッズ

新聞紙を利用し、災害時に足を保護するためのスリッパを作ります。大人用のサイズだけでなく、子ども用のサイズも作ることができます。

未就学児を対象とした主催事業や学校、各地域での出前事業で、このプログラムを実施しています。



子ども用スリッパ作りの様子



自作スリッパを履いて歩く

(2) 段ボールグッズ

避難所を想定し、プライベート空間作りに役立つ、段ボールパーティションを作成します。まず、段ボールを開き、四角を含めて上下に切り、三角に折り、足場を作ります。そこに壁になる別の開いた段ボールを立てて完成です。

壁面には、イラストなどを描き、個人の空間を楽しむことができます。



思い思いのパーティション作り



きれいに絵を描いて完成

(3) 牛乳パックグッズ

牛乳パックで皿などの食器を作ります。パック内側の防水加工部分を利用しています。



牛乳パックを切り開く



お皿の完成



実際に使用してみました